

岩城屋新聞



大麦や

大麦
東九州は大麦・食文化の王国
麦焼酎や麦味噌が有名です



安藤オリブファーム

バジル
大分県国東市周辺は
バジル生産量日本一です



楽天いちじくジュース

いちじく
大分市産のいちじくを
使用したいちじくジュース



楽天赤しそジュース

赤しそ
おかげさまで日本一
楽天ネット通販No.1



関橋ドレッシング

椿
大分市佐賀関には
ヤブツバキが群生しています



大分県 弥生しょうが

生姜
佐伯市弥生では
生姜のブランド化に
取り組んでいます



大分産 黒にんにく

黒にんにく
生産量大分県No.1
九州No.1を目指します



ウニゴールド

雲丹
平成27年度大分県ものづくり
グランプリ受賞しました

地域資源ブランド化の
取り組みを

インターネットで

ご覧頂けます

大分県の
健康作物を
全国へ
発信します

縁の下の力持ち

Human（人間）サイズの工房型メーカーです。
売筋商品誕生の「縁の下の力持ち」を目指します。



◆プロデュースシステム

マーケティング

- ①求める味（商品）について貴社のご希望をお聞かせ下さい。
- ②ご希望に応じ、商品コンセプトをご提案します。

開発

- ①貴社が御納得された上で安全＆おいしいオリジナルの味を商品化します。
- ②安全を担保する分析等を外部提携機関で行います。

企画

- ①サンプル製造
- ②専属デザイナーと協力して感性豊かな売筋商品をご提案します。

1. 企業はもちろん、個人事業（農業など）のプライベートブランド商品開発をお手伝いします。
2. 小ロットの開発から承ります。
3. 豊富なレシピ（和・洋・中・伊など）を蓄えています。
4. 消費者の嗜好の変化を的確に先取りできる情報網と感性。（アンテナショップマーケティングも可能です。）
5. 農産物、海産物生産地（大分）から新鮮な食情報を発信し、価値ある商品をお届けします。
6. 最新の調味料工房で安全・安心なオリジナル調味料を製造します。
7. 創業160年のネットワークを生かして新しい需要を創造します。



しょうゆのもろみで漬けた もろみ漬、とても美味しくてきました。保護者の方たちにも試食してもらいました。しょうゆは卒園式の時に1人1人の名前入りでプレゼントしました。皆さん喜んでいただけた事です。中には、「もったいなくてまだ食べていない..」という方も(笑)。約一年かかりましたが、皆様のご協力のおかげで

美味しいしょうゆができた事を、いより感謝します。ありがとうございました。
城東保育園 一同より



当社門脇社長

醤油もろみを絞ってます

平成27年1月13日、
醤油もろみを絞ってお醤油をビン詰めしました。

9ヶ月
長期熟成
しました。

平成26年4月11日、
城東保育園の皆さんとお醤油を仕込みました。

お醤油造ったよ

特集

戦後70年

幻の四代目

当社には四代目が二人います。
一人は、兄 門脇正二（大分商業高校卒業後、徴兵され昭和19年21歳で戦死）
もう一人は兄に代わり家業を継ぐことになった弟 門脇又二郎です。四代目を真面目に務め、平成15年五代目門脇正幸にバトンタッチしました。

岸家のアルバム



西日本新聞



朝日新聞



アメリカより届けられた便り

平成19年発行のユワキヤ新聞に掲載した「大分の匠（たくみ）・岸俊雄さん」のエピソードを紹介します。
岸さんは永年に渡り、時計店を経営しながら技術を磨き、一方で、時計修理の後継者育成に貢献してきました。
当時の新聞より（西日本新聞 昭和25年7月15日）
米元捕虜からの恩返し
親切だった岸さん一家
生活援助を申し出る
岸万太郎さん（俊雄さんの父）は昭和20年1月から8月まで、福岡県嘉穂郡桂川町平山炭鉱で米兵捕虜約200名の監督をしていたが、栄養失調状態の捕虜に家から持ち込んだ餅などを支給して献身的に世話をし「キンサン」と慕われていた。
終戦直後、米兵捕虜5人が岸さん宅を訪問し、貧困の境遇下で、お互いの身の上話など

をする仲となり、米兵は帰国した。
日本の捕虜収容所にいたころ、親切にくれた岸さんという人の所在を調査して欲しいと米軍総司令部から大分県外務課へ依頼があり、新聞記事を見た岸さんの長女、節子さんが、大分県外務課に申し出た。
岸さんは語る「お互い人間同士、見てもらえないほど気の毒で、わずかばかりの食糧を恵んだに過ぎません。一緒に働いていた元捕虜の方へ手紙を送り、返事には『戦争に敗れて 苦しい生活をしておられることと思うよ 良かったら娘さんを寄越して 当方で立派に教育してやりたい』と、遠く米国に帰った元捕虜の人達からこんなに親切に手を差し伸べられて感激しています。娘を米国に送ることは考えておらず、家族7人と郷里で百姓を営んでいたが、生活困難になり出稼ぎで家を離れている。苦しさに負けないでやれるだけやってみよう」と語っています。

